



## 学問に王道なし

校長 五十嵐 圭一



\*柔道相撲部の仲間たち「すもう団体準優勝！」

6月3日から市内各地において、さいたま市中学校学校総合体育大会が行われました。本校の生徒たちは、どの部活動も、勝利を目指しあきらめずに最後まで粘り強く戦いました。たいへんよく頑張りました。県大会出場が決まった柔道部個人、相撲部団体、陸上部個人、硬式テニス個人の皆さん、おめでとうございます。更なる活躍を期待します。一方、惜しくも敗退した部の皆さんは悔しかったと思いますが、その思いを今後の学校生活に活かしていって欲しいと思います。

市学校総合体育大会が終わると、休み暇もなく期末テストが行われました。朝早く来て教室で勉強する生徒、補習や土曜チャレンジスクールに参加して勉強する生徒など、各自が自分のやり方で準備をしたことと思います。結果はどうだったでしょうか。頑張ったことが結果に現われた人、一方、満足のいく結果が得られなかった人、さまざまではないかと思います。

「学問に王道なし」という言葉があります。この言葉は、ギリシャ時代の有名な数学者ユークリッドが、当時仕えていたエジプトの王に、「もっと簡単に幾何学を学ぶ方法はないのか」と聞かれ、「幾何学に王道なし」と答えたという故事に基づいて使われています。学問を学ぶうえでは、安易な方法や近道はないという意味です。

勉強は、「もっとできるようになりたい。」皆、そう考えて努力をします。努力の結果がすぐに現われるとよいのですが、現実には、そう簡単にはいきません。「なぜ、うまくいかないのだろう。」と悩むこともあると思います。勉強はやればやるだけ難しくなる。私自身も学生時代、そう思い悩んでいました。一回のテストの結果に一喜一憂せず、「学問に王道なし」の言葉通り、地道に努力を続けること、日々の授業に真剣に取り組むことが成果をあげる最短の道なのです。

夏休みまで、3週間あまりとなりました。3年生は本格的に進路について取り組む時期、2年生は桜木中学校の中核として文化祭や部活動等に取り組む時期、1年生は中学校生活にも慣れ実力を発揮する時期です。それぞれの学年の生徒たちの活躍に期待したいと思います。また、各学年ともに、15日(土)には、保護者会を予定しています。生活、学習、進路などについて、説明をする予定です。多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしています。



\*「ユークリッド」紀元前3世紀頃  
古代ギリシャの数学者、天文学者